

(仮称) 市山第二トンネル通信

江津市PRキャラクター
「よさみ姫」



江津市PRキャラクター
「人麻呂くん」



No.1: 令和元年5月発行

トンネル工事が始まります

この工事は2年前の平成29年4月に完成した、市山トンネルの続きとなる220mのトンネル工事です。

工事概要の平面図を見ていただくとわかるように、このトンネルが完成すると、1km近くの道路の短縮ができるようになります。

また、現在の道路は幅が狭くて落石も多く、大雨等の災害時には通行止めになることがありました。新しい道路ができることで、災害に強く安心安全



作業ヤードの様子(奥がトンネル入口)



コンクリートプラント組立状況

4月から現場作業を開始し、トンネル入口のネットの撤去や、トンネル工事に必要なコンクリートプラント、現場から出る水をきれいにする設備等の設置を行っています。5月中にはそれらの作業も完了し、トンネル工事の準備ができる予定です。

これからおよそ1年間の工事の間、地域の皆さまにはご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、何卒ご理解のほどよろしくお

お問い合わせ先

発注者


島根県 土木部
浜田県土整備事務所 土木工務第三課
課長：岡崎 洋
監督員：伊藤 祐次
TEL：0855-29-5658

発行者・施工業者

今井産業・日新建設特別共同
企業体
所長：黒田 裕三
事務主任：中原 幸生
TEL：0855-92-8097

火薬の使用について

発破合図

- ① 発破 3 分前 3 秒 3 秒 3 秒
- ② 発破 1 分前 5 秒 5 秒
- ③ 10, 9, 8, …… 3, 2, 1 点火
- 

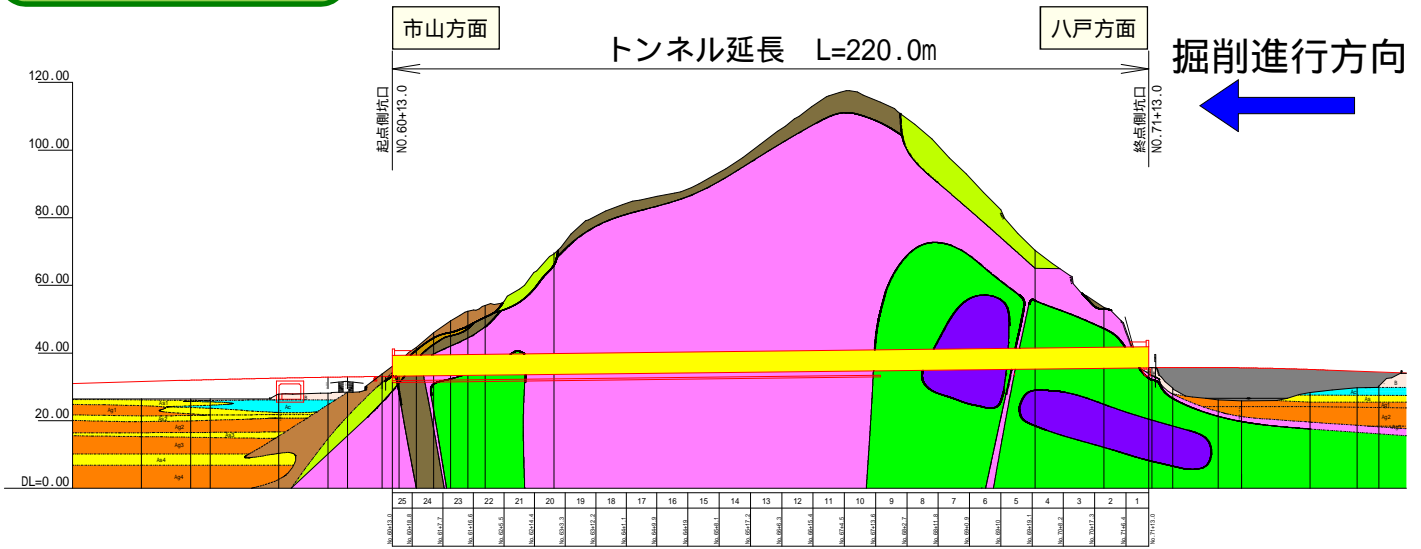
ドッカーン
- ④ 発破 終了 長 音

トンネル掘削の初めは重機を使って掘り進みますが、山が硬くなると火薬を使用した掘削（発破掘削）を行います。

実際に発破掘削を行う前には試験発破を行い、振動・騒音等の周辺地域への影響を確認します。正確な日時が決まり次第、チラシや自治会長を通してお知らせします。

また、発破作業時には左図のようにサイレンとカウントダウンのアナウンスを行います。現場付近を通行される際にはご注意ください

トンネル縦断図



工事の概要

- 工事の名称
(主)桜江金城線(市山3工区)
防災安全交付金(改築)(仮称)
市山第二トンネル工事
- 工事の場所
島根県江津市桜江町
市山地内
- 工事の期間
平成31年3月2日
～令和2年6月1日
- 工事の内容
トンネル延長220m
幅員 W=8m
掘削工法 NATM(発破掘削)
他

桜江金城線 —
トンネル —

